

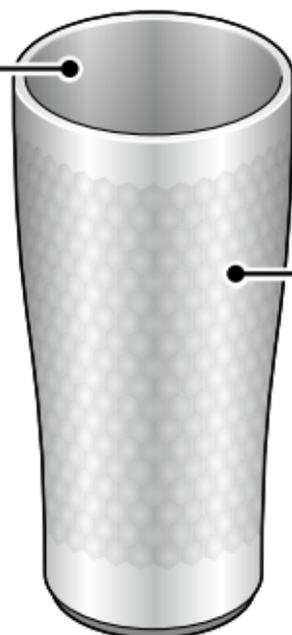
T-fal®

取扱説明書

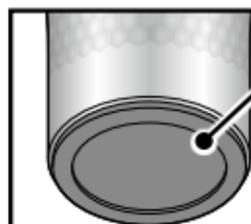
ティファール 真空タンブラー プレミアム タンブラー ice&hot

家庭用

本体内側



本体



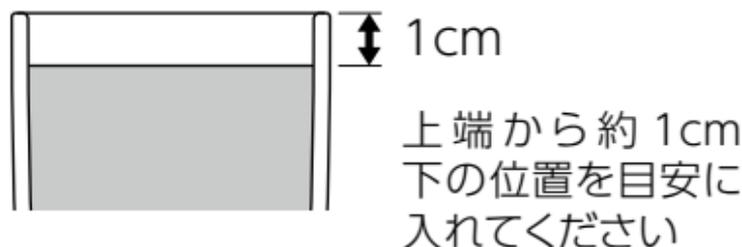
底面ストッパー
(すべり止め)

※ 底面ストッパーは外す
ことはできません。

- お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

本製品は、乳幼児の手の届かないところに置き、使用させないでください。また、いたずらには十分に注意してください
やけどやけがの原因になります。

飲み物を入れすぎないように注意してください
入れすぎると飲み物があふれ、やけどや他の物を汚す原因になります。



飲みものを長期間入れたままにしないでください
飲みものの腐敗や変質の原因になります。

改造したり、説明書に記載のない分解修理をしないでください
故障や事故の原因になります。

ドライアイスはいれしないでください
飲み物がふき出たりすることがあり危険です。

ことを必ずお守りください。

ストーブやコンロなど火気に近づけないでください

変形・変色したり、やけどの原因になります。

電子レンジで加熱しないでください

火花が飛び、電子レンジの故障や本体の変形・変色の原因になります。

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください

けがや事故の原因になります。

保冷効力が低下した製品はご使用にならないでください

熱いものを入れると本体が熱くなりやけどの原因になります。

本体の真空二重構造の中から水の音がする場合は使用しないでください

本体内側に飲み物がしみ出したて体調不良の原因になります。

冷凍庫には入れないでください

飲み物がもれたり、破損の原因になります。

車の走行中、車中など傾いたり転倒する可能性のある場所では使用しないでください

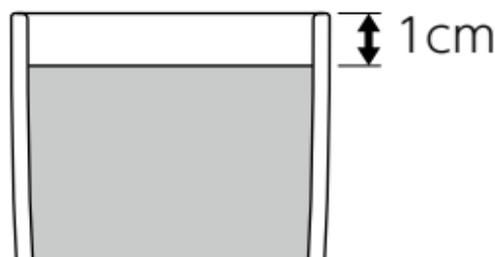
本体が倒れたり、傾いた時に飲み物がこぼれ、やけどやけがの恐れがあります。

使い方

1 飲み物を入れる

飲み物は右図の位置を目安に入れてください。

入れすぎるとあふれる恐れがあります。



上端から約 1cm 下の位置
を目安に入れてください

- あらかじめ本体に熱湯（冷水）を入れ、1分程度余熱（予冷）すると保温（保冷）に効果的です。

2 飲み物を飲む。

飲み物を飲むときはゆっくりと本体を傾けて飲みます。

急に傾けると、飲み物がこぼれたりやけどの原因になりますのでご注意ください。



お手入れ

通常のお手入れ

ご使用後は、すぐにお手入れをしてください。

洗浄には柔らかいスポンジと中性洗剤をお使いください。

すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。



- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って十分乾燥させてから、高温多湿の場所を避けて保管してください。

念入りのお手入れ

- 台所用漂白剤の注意表示に従い使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

ぬるま湯と下記のいずれかを使用してお手入れします。

- 酸素系漂白剤
- 食酢 ● クエン酸



本体内側

<茶しぶなどが付着した場合>

酸素系漂白剤を使用してください。

※ 塩素系漂白剤はご使用にならないでください。

<水に含まれるカルシウムが付着した場合>

クエン酸を1～2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約3時間後によく洗います。

仕様

容量タイプ	350ml	430ml
保温効力	48度以上	49度以上
保冷効力	7度以下	6度以下

- ※ 保温効力とは、室温 20 度 ± 2 度において製品に熱湯を飲み口上端から 1cm 下の位置まで入れた状態で湯温が 95 度 ± 1 度の時から 1 時間放置した場合におけるその湯の温度。
- ※ 保冷効力とは、室温 20 度 ± 2 度において製品に冷水を飲み口上端から 1cm 下の位置まで入れた状態で水の温度が 4 度 ± 1 度の時から 1 時間放置した場合におけるその水の温度。

- 品質には十分に注意しておりますが、万一不具合がありましたら、弊社お客様相談センターにお問い合わせください。

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 4F

お客様
相談センター



0570-077772

ナビダイヤル® 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

- ※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
- ※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

こんなときは

分からないことがありましたら、以下の項目をお

症状	考えられる原因
本体内側が変色した	汚れが付着している
	水に含まれるカルシウムが付着している
保温（保冷）が効かない	十分に熱い（冷たい）飲み物を入れていない
	飲み物の量が少ない
本体からいやなにおいがする	本体内側に汚れが付着している
緑茶などが赤茶色に変色した	—

が確かめください。

	対処方法
	酸素系漂白剤を使用してください。
	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してお手入れしてください。
	熱い（冷たい）飲みものを入れてください。
	飲み物の量を増やしてください。
	きれいに洗い、十分に乾燥させてください。悪臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してお手入れしてください。
	お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがありますが、人体に害はありません。

お手入れ上の注意

さびや製品の破損の原因になるため、下記をお守りください。

ご使用後はすぐにきれいに洗い、十分に乾燥させてください。

お手入れの際は、シンナーやベンジン、金属タワシ・研磨剤入りのたわし、みがき粉・クレンザーは使用しないでください

塩素系漂白剤は使用しないでください

食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください

本体外側は漂白剤を使用しないでください

つけおき洗い（水中に放置）しないでください

煮沸はしないでください

使用上のお願い

落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないで
ください

けがや保温・保冷不良の原因になります。

アイスピックなど先のとがったもので突かない
でください

破損や保温・保冷不良の原因になります。

本体底の底面ストッパーは、はがさないで
ください

保温・保冷不良の原因になります。

ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分に乾
燥させてください

MEMO